

総会

配布：一般

2012年3月28日

第66会期

議事日程議題25

総会決議

[第二委員会の報告書に基づいて (A/66/446)]

66/221 国際キノア年、2013

総会は、

キノアは、栄養価の高い自然食料であることに留意し、

アンデスの先住人民は、自然と調和した、その伝統的な知識とより良く生活することの実践を通して、現在および将来の世代のための食料として、その多くの種類と在来種を含む、その自然の状態において、キノアを維持し、管理し、保護しそして保存してきたことを認識し、

キノアの生物多様性が、キノアの栄養価ゆえに、食料の安全保障と食料を供給することにおいてまた、ミレニアム開発目標を含む、国際的に合意された開発目標とミレニアム開発目標に関する総会のハイレベル本会合の成果文書<sup>1</sup>の達成を支援することにおける貧困削減において、果たし得る役割に世界の注意を集中させる必要性を確認し、

国際連合食糧農業機関の第37会期<sup>2</sup>に同機関の会議で、2011年7月2日に採択された決議15/2011を想起し、

世界食糧安全保障に関するローマ宣言と世界食糧サミット行動計画<sup>3</sup>、世界食糧サミット5年後会合宣言<sup>4</sup>および食糧安全保障に関する世界サミットの宣言<sup>5</sup>もまた想起し、

国際年と記念祭に関する1980年7月25日の経済社会理事会決議1980/67および国際年の宣言に関する1998年12月15日の53/199と2006年12月20日の61/185の総会諸決議を想起し、

---

<sup>1</sup> 決議65/1を見よ。

<sup>2</sup> 国際連合食糧農業機関、第37会期、2011年6月25日～7月2日、ローマ、の報告書(C2011/REP)を見よ。

<sup>3</sup> 国際連合食糧農業機関、1996年11月13～17日、世界食糧サミット報告書(WFS96/REP)、第一部、付属書類

<sup>4</sup> 国際連合食糧農業機関、2002年6月10～13日、世界食糧サミット5年後報告書、第一部、付属書類；A/57/499、添付文書も見よ。

<sup>5</sup> 国際連合食糧農業機関、文書WSFS 2009/2を見よ。

キノアの栄養価、経済性、環境的および文化的特質についての一般の認識を高める必要性を確認し、

1. 2013年国際キノア年を宣言することを決定する。

2. 国際連合食糧農業機関に対し、経済社会理事会決議 1980/67 の添付書類の規定に注意して、政府および国際連合システムの関連機関並びに先住人民機関および非政府組織と共同して、国際キノア年の実施を促進することを招請し、そして国際連合食糧農業機関に対し、これに関連して行われた進展を総会に通知し続けることをまた招請する。

3. 本決議の実施から生じるであろうあらゆる活動は、予算外資源を通して賄われるべきことを強調する。

4. 政府および関連する地域的並びに国際的機構に対し、自発的拠出を行うことおよび当該年への支援の他の形態を与えることを求め、また非政府組織、他の関連する利害関係者並びに民間部門に対し、当該年のために自発的拠出と支援を行うことを招請する。

第 91 回本会合  
2011 年 12 月 22 日